



豊後大野市緒方町の緒方川でセイタカシギ 1羽が確認されました。
同市で目撃されたのは初めてではないかということです。

① セイタカシギとはどんな鳥？

.....
.....
.....
.....
.....
.....
.....

② 緒方川にいたセイタカシギはどんな姿で、何をしていましたか？

.....
.....
.....
.....

③ セイタカシギを確認した豊後大野市自然史友の会の矢野紀夫さんは何と呼び掛けていますか？

.....
.....
.....
.....

④ 記事と写真を見て、あなたが感じたことを書いてみましょう。

.....
.....

豊後大野市緒方町の緒方川で見つかったセイタカシギ



希少、緒方川で確認

【豊後大野】豊後大野市自然史友の会の矢野真紀夫事務局長(46)が27日朝、同市緒方町知田の緒方川でセイタカシギ1羽を確認した。矢野事務局長によると、県内では中津市など海岸部での目撃例はあるが、内陸の豊後大野市では初めてではないかという。

「レッドデータブックおいた」によると中国内陸部で繁殖し、同国南部、東南アジア、オーストラリアで越冬。国内では千葉や愛知県で繁殖している。県内で観察されるのは年に1、2回ほど。

同ブックは絶滅危惧IB類(近い将来における絶滅の危険性が高い種)に指定している。

緒方川で見つかったのは体長30センチほど。ピンク色の長い足、背中の黒、腹部の白のコントラストが美しく、川の中の餌をついばんでいた。

矢野事務局長は「5月には愛鳥週間がある。最近はずいぶんニューズばかりだが、外にはきれいな野鳥がいるかもしれない。身近な場所の観察も楽しんでほしい」と話した。

(山田志朗)

セイタカシギ 優雅に